

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの記録を利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

連携充実加算算定開始前後における薬学的管理内容の変化に関する実態調査

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院

【研究機関の長】 杉山隆（病院長）

【研究責任者】 田中守（愛媛大学医学部附属病院薬剤部 薬剤部長）

【研究の目的】

2020年4月、外来におけるがん化学療法の質向上のための総合的な取り組みの評価として医療機関と保険薬局にそれぞれ、「連携充実加算【150点】（月1回）」と「特定薬剤管理指導加算2【100点】（月1回）」が新設され、愛媛大学医学部附属病院でも同年10月より算定を開始しています。

今回、連携充実加算算定開始前後に介入した患者さんの数や処方提案などの内容を電子カルテより調査します。さらに、保険薬局からの情報提供文書数やその内容（処方提案など）を調査し、実態を把握することで今後医療機関と保険薬局の連携の更なる充実を図ることを目的としています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）

2021年6月～2022年6月に外来化学療法室で薬剤師が指導した患者さん

2019年9月～2020年9月に外来化学療法室で薬剤師が指導した患者さん

(利用するカルテ情報)

- ① 患者背景：性別、年齢、がん種、レジメン名、抗がん剤の名称、投与量、処方薬 等
- ② 副作用症状：骨髄抑制（白血球数、赤血球数、血小板数）、下痢、便秘、皮膚症状、末梢神経障害、粘膜障害 等
- ③ 連携充実加算件数、保険薬局からの情報提供件数、処方提案内容

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜情報の管理責任者＞愛媛大学医学部附属病院薬剤部 済川 聡美

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院薬剤部 飛鷹 範明

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5731